

TRX4M™

モデル 97044-1

HIGH TRAIL
EDITION

F150
RANGER

XLT



TRAXAS®

取扱説明書

3	あなたの前に進む
4	安全上の注意事項
7	ツール、消耗品、そして必須装置
8	モデルの概要
9	クイックスタート: 起きる スピードを上げる
10	トラックス TQ 無線システム
16	ECM-2.5 エレクトロニック コントロールモジュール
17	モデルの運転
19	チューニング 調整
21	メンテナンス あなたのモデル

Traxxas TRX-4M™と Ford F-150 ボディをご購入いただきありがとうございます。この公式ライセンスモデルには、成型されたフロントグリル、ドアハンドル、サイドミラーなど、比類のないリアリズムを備えた完全な Traxxas 処理が施されています。TRX-4M のデザインは、TRX-4 のすべての楽しさ、冒険、そしてスケールのリアリズムを 1/18 プラットフォームで体験する新しい方法を提供します。オイルを封入したショックは車体の動きを制御し、どんな地形でもサスペンションのスムーズな移動を実現します。スチールフレームレールとスムーズに動作するドライブトレインにより、岩の上や芝生や小川を通過する真のアウトドア性能が得られます。狭い回転半径と正確なスロットル制御により、屋内での優れた操縦性が実現します。新しい RC モデルは、すべての Traxxas 車両の特徴である最高レベルの革新性、パフォーマンス、品質を提供します。

このマニュアルには、モデルを末永くお楽しみいただくために、操作とメンテナンスに必要な手順が記載されています。私たちは、市場で最高のパフォーマンスを誇るモデルを所有しており、可能な限り最高レベルの工場サポートを提供することを目指す専門家チームによってサポートされているという自信を持っていただきたいと考えています。

Traxxas モデルは、自分のモデルだけでなく、そのモデルを支える企業も含めて、総合的なパフォーマンスと満足感を体験することを目的としています。

新しいモデルをトレイルに出すことに興奮しているのはわかりますが、時間をかけてオーナーズ マニュアルをよく読むことが非常に重要です。このマニュアルには、Traxxas エンジニアがモデルに設計したパフォーマンスと可能性を引き出すために必要なセットアップと操作手順がすべて含まれています。

FCC 準拠

このデバイスには、FCC 規則のパート 15 に記載されているクラス B デジタル デバイスの制限に準拠するモジュールが含まれています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならず、(2) このデバイスは望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉を受け入れる必要があります。

クラス B デジタル デバイスの制限は、住宅環境における有害な干渉に対して適切な保護を提供するように設計されています。この製品は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があるため、指示に従って操作しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます）、ユーザーは次の 1 つまたは複数の手段によって干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。
- 機器と受信機との距離を広げます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

ユーザーは、コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があることに注意してください。

カナダ、カナダ産業省 (IC)

このクラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003 および RSS-210 に準拠しています。このデバイスは、カナダ産業省ライセンス免除 RSS 標準に準拠しています。動作には、次の 2 つの条件が適用されます。このデバイスは干渉を引き起こしてはいけなく、およびこのデバイスは、デバイスの望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れる必要があります。

無線周波数 (RF) 暴露に関する声明

この機器は、FCC およびカナダ産業省が管理されていない環境に対して定めた無線周波数暴露制限に準拠しています。この機器は、ラジエーターと人体または周囲の人の間に少なくとも 20 センチメートルの距離を置いて設置および操作する必要があり、他のアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、併用したりしてはなりません。

トラックスのサポート

Traxxas のサポートはあらゆる段階であなたとともにあります。お問い合わせ方法とサポート オプションについては、次のページを参照してください。

クイックスタート

このマニュアルは、モデルをできるだけ短時間で立ち上げて実行するために必要な手順を概説するクイック スタート パスを備えて設計されています。経験豊富な RC 愛好家であれば、すぐに役立つことがわかるでしょう。重要な安全性、メンテナンス、調整手順については、マニュアルの残りの部分を必ず読んでください。まず 10 ページを開いてください。



経験豊富な RC 愛好家であっても、このマニュアルを読んで手順に従うことが重要です。

Traxxas をご利用いただきまして誠にありがとうございます。お客様に最高の満足をご提供できるよう、日々努力しております。新しいモデルをぜひお楽しみください。

モデルを登録する

当社の顧客としてより良いサービスを提供するために、購入後 10 日以内にオンラインで [Traxxas.com/register](https://www.traxxas.com/register) で製品を登録してください。

[トラックス。com / 登録](https://www.traxxas.com/register)

先に進む前に

モデルへの重大な損傷を防ぐために、本書および付属資料のすべての指示を注意深く読んで従ってください。これらの指示に従わない場合は考慮されます。

虐待および/または無視。

モデルを実行する前に、このマニュアル全体に目を通し、モデルを注意深く調べてください。何らかの理由で、それが望んでいたものではないと判断した場合は、それ以上続行しないでください。ホビー販売店では、走行後の返品・交換は一切お受けできません。

警告、役立つヒント、相互参照

このマニュアル全体を通じて、以下のアイコンで示される警告と役立つヒントが示されています。必ずお読みください。



個人の安全または回避に関する重要な警告
モデルおよび関連コンポーネントが損傷する可能性があります。



物事をより簡単に、より楽しくするための Traxxas からの特別なアドバイス。



関連トピックのあるページを参照します。

サポート

モデルまたはその操作についてご質問がある場合は、Traxxas テクニカル サポート ラインにフリーダイヤルでお電話ください。
1-888-トラクサス (1-888-872-9927)*

テクニカル サポートは、中央時間で年中無休、午前 8 時 30 分から午後 9 時までご利用いただけます。技術サポートは Traxxas.com でもご利用いただけます。カスタマー サポートに電子メールで質問を送信することもできます。support@トラクサス.com。Traxxas.com のオンライン コミュニティで何千人もの登録メンバーに加わってください。

Traxxas は、Traxxas サービスのあらゆるニーズに対応するフルサービスのオンライン修理施設を提供しています。メンテナンスおよび交換部品は、Traxxas から電話またはオンライン (Traxxas.com) で直接購入できます。最寄りのディーラーから交換部品を購入すると、時間と配送料、手数料を節約できます。

製品サポートが必要な場合はお気軽にお問い合わせください。
新しいモデルをぜひご満足ください。

トラクサス

6250 トラクサス ウェイ
テキサス州マッキーニー 75070
電話: 972-549-3000
フリーダイヤル 1-888-TRAXXAS

インターネット

トラクサス.com
電子メール: support@Traxxas.com

コンテンツ全体 ©2023 Traxxas.

無断転載を禁じます。Traxxas, Ready-To-Drive, TQ, Titan, TRX-4M、および ECM-2.5 は商標または

トラクサスの登録商標。その他のブランド名およびマークはそれぞれの所有者の財産であり、識別の目的でのみ使用されます。Traxxas の書面による明示的な許可がない限り、このマニュアルのいかなる部分も印刷メディアまたは電子メディアで複製または配布することはできません。

仕様は予告なく変更される場合があります。



Ford Motor Company の商標およびトレードドレスは、Traxxas へのライセンスに基づいて使用されます。

安全上のご注意



このマニュアルに記載されているすべての指示と注意事項は厳密に守ってください。安全を確保するために従ったモデルの操作。



このモデルは、責任ある知識のある大人の監督なしに 18 歳未満の子供が使用することを目的としません。



ラジコンモデルの経験は必要ありません。

モデルには最小限のセットアップ、メンテナンス、またはサポート機器が必要です。



Traxxas は全員、お客様に新しいモデルを安全に楽しんでいただきたいと考えています。賢明かつ注意してモデルを操作すると、あなたとあなたの周りの人たちにとって、刺激的で安全で楽しいものになります。安全かつ責任ある方法でモデルを操作しないと、物的損害や重傷を負う可能性があります。安全な操作を確保するには、この製品に提供または利用可能な注意事項と指示に厳密に従ってください。あなただけが、指示に従い、予防措置が遵守されていることを確認する必要があります。

覚えておくべき重要なポイント

- このモデルは、その操作が歩行者や車両の交通と衝突したり、妨害する可能性がある公道や混雑した場所での使用を目的としません。
- いかなる場合でも、人混みの中でモデルを操作しないでください。お使いのモデルにはつまずきの危険があり、怪我をする可能性があります。
- モデルは無線で制御されているため、制御できない多くの発生源からの無線干渉の影響を受けます。電波干渉によりラジコン制御が一時的に失われる可能性があるため、衝突を防ぐためにモデルの周囲の全方向に常に安全マージンを確保してください。
- 使用中、モーターは高温になる場合があります。当たらないように注意してください。やけど。
- 夜間、またはモデルへの視線が妨げられたり、何らかの形で損なわれる可能性があるときは、モデルを操作しないでください。

電子制御モジュール (ECM)

お使いのモデルの電子制御モジュール (ECM) は、大電流を供給できる非常に強力な電子デバイスです。ECM やその他のコンポーネントへの損傷を防ぐために、次の注意事項に厳密に従ってください。

- バッテリーの取り外し: 使用しないときは、必ずバッテリーを ECM から取り外してください。
- ワイヤを絶縁する: 短絡を防ぐために、露出した配線を常に熱収縮チューブで絶縁してください。
- 最初に送信機をオンにする: バッテリーを ECM に接続する前に、まず送信機のスイッチをオンにします。送信機の電源を切る前にバッテリーを外してください。
- やけどしないように: 使用中モーターは非常に熱くなることがありますので、冷めるまで触れないよう注意してください。冷却のために適切な空気を供給します。
- 工場出荷時に取り付けられたコネクタを使用する: バッテリーまたはモーターのコネクタを変更しないでください。不適切な配線は火災や ECM の損傷を引き起こす可能性があります。電気コンポーネントを改造すると保証が無効になることに注意してください。
- 逆電圧なし: ECM は逆極性電圧に対して保護されていません。• ECM の最小制限と最大制限を常に遵守してください。
ECM は、付属の Traxxas 2 セル LiPo iD® バッテリーと互換性のある Traxxas モーターのみを使用してください。

**警告 !注意 !危険 !**

火災の危険 ! この車両にはLiPoバッテリーが必要です。バッテリーの充電と放電は、指示に従って行わないと、火災、爆発、重傷、物的損害を引き起こす可能性があります。さらに、リチウムポリマー (LiPo) バッテリーは、指示に従って適切に取り扱われない場合、火災の重大な危険性があり、長寿命と安全な操作のために特別な注意と取り扱い手順が必要です。LiPo バッテリーは、LiPo バッテリーの使用に伴うリスクについて理解している上級ユーザーのみを対象としています。Traxxas は、知識と責任のある大人の監督なしに、18 歳未満の人が LiPo バッテリー パックを使用または取り扱うことを推奨しません。これらの警告を理解できない場合は、LiPo バッテリーを充電したり使用したりしないでください。使用済みの電池は指示に従って廃棄してください。

- お使いのモデルでは LiPo バッテリーの使用が必要です。LiPo バッテリーには安全な最小放電電圧しきい値があり、これを超えてはなりません。電子制御モジュール (ECM) には、LiPo バッテリーが最小電圧 (放電) しきい値に達したときにドライバーに警告する低電圧検出機能が組み込まれています。バッテリーパックが安全な最小しきい値を下回って放電しないように、直ちに停止するのはドライバーの責任です。
- 低電圧検出は、LiPo バッテリーを安全に使用するための包括的な計画の一部にすぎません。LiPo バッテリーを安全かつ適切に充電、使用、保管するには、すべての指示に従うことが重要です。LiPo バッテリーの使用方法を必ず理解してください。LiPo バッテリーの使用方法についてご質問がある場合は、お近くのホビー販売店にご相談いただくか、バッテリーのメーカーにお問い合わせください。すべてのバッテリーは耐用年数が終了したらリサイクルする必要があることに注意してください。
- 付属の Traxxas iD® LiPo バランス充電器は、付属の Traxxas iD バッテリーの充電にのみ使用してください。LiPo バッテリーの充電には、NiMH または NiCad タイプの充電器や充電モードを決して使用しないでください。NiMH 専用充電器で LiPo バッテリーを充電しないでください。NiMH または NiCad 充電器または充電モードを使用すると、LiPo バッテリーが損傷し、火災、人身傷害、および/または物的損害を引き起こす可能性があります。
- LiPo バッテリーパックを直列または並列で充電しないでください。パックを直列または並列で充電すると、充電器セルの認識が不適切になり、充電速度が不適切になり、過充電、セルの不均衡、セルの損傷、火災が発生する可能性があります。

- 充電する前に、必ず LiPo バッテリーを注意深く検査してください。リード線やコネクタの緩み、ワイヤ絶縁の損傷、セルのパッケージの損傷、衝撃による損傷、液体の漏れ、膨張 (内部損傷の兆候)、セルの変形、ラベルの紛失、その他の損傷や異常がないかどうかを確認します。

これらの状態のいずれかが観察された場合は、バッテリーパックを充電または使用しないでください。バッテリーを適切かつ安全に廃棄するには、バッテリーに同梱されている廃棄手順に従ってください。• LiPo バッテリーを、他のバッテリーや、他の LiPo を含むあらゆるタイプのバッテリーパックと一緒に、またはその周囲に保管したり充電したりしないでください。

- バッテリーパックは涼しく乾燥した場所に保管および輸送してください。直射日光の当たる場所に保管しないでください。車のトランク内など、保管温度が 140°F または 60°C を超えないようにしてください。セルが損傷し、火災の危険が生じる可能性があります。• LiPo バッテリーやセルを分解しないでください。

- 独自の LiPo バッテリーパックを組み立てようとししないでください。緩んだ細胞。

- 充電する前に、必ず充電器の設定を確認してください。充電するバッテリーのタイプ (化学的性質)、仕様、構成と正確に一致します。メーカー推奨の最大充電速度を超えないようにしてください。• 非充電式バッテリー (爆発の危険)、内部充電回路または保護回路を備えた

バッテリー、メーカーの元の構成から変更されたバッテリー、またはラベルが紛失または読めないバッテリーは充電しないでください。バッテリーの種類と仕様を確認します。Traxxas iD バッテリーを充電するには、常に Traxxas iD 充電器を使用してください。Traxxas iD バッテリーの充電には、Traxxas 以外の充電器を使用しないでください。推奨されませんが、Traxxas 以外の充電器またはバッテリーを使用する場合は、製造元の警告と指示をすべて読んで従ってください。

- 露出したバッテリーの接点やワイヤーが互いに接触しないようにしてください。バッテリーがショートして火災の危険性があります。
- 充電または放電中は、必ずバッテリー (すべてのタイプのバッテリー) を難燃性/耐火性の容器に入れ、コンクリートなどの不燃性の表面に置いてください。
- 自動車の中でバッテリーを充電しないでください。自動車の運転中にバッテリーを充電しないでください。
- 木、布、カーペット、その他の可燃性物質の上でバッテリーを充電しないでください。

(前ページからの続きです)

- バッテリーは常に換気の良い場所で充電してください。
- 可燃物や可燃物を充電エリアから撤去してください。
- 充電中、放電中、またはバッテリーが接続されて充電器がオンになっている間は、充電器とバッテリーから目を離さないでください。故障の兆候がある場合、または緊急の場合は、充電器を電源から抜き、バッテリーを充電器から外してください。
- 雑然とした空間で充電器を操作したり、充電器やバッテリーの上に物を置かないでください。
- バッテリーまたはバッテリーセルが何らかの形で損傷した場合は、バッテリーを充電、放電、または使用しないでください。
- 火災に備えてクラス D 消火器を近くに置いてください。
- バッテリーを分解、粉砕、ショートさせたり、火炎やその他の発火源にさらしたりしないでください。有毒物質が放出される可能性があります。目や皮膚に付着した場合は、水で洗い流してください。
- 充電プロセス中にバッテリーが触れると熱くなった場合 (温度が 110°F / 43°C 以上)、直ちにバッテリーを充電器から取り外し、充電を中止してください。
- 実行の合間に (充電前に) バッテリーパックが冷めるまで待ちます。
- 使用しないときは必ず充電器のプラグを抜き、バッテリーも外してください。
- モデルを使用しないときや、保管または輸送するときは、必ずバッテリーのプラグを電子制御モジュール (ECM) から抜いてください。
- 充電器を分解しないでください。
- 充電する前に、モデルまたはデバイスからバッテリーを取り外してください。
- 充電器を水や湿気にさらさないでください。屋内専用です。
- いかなる種類のアダプターも使用したり、バッテリーのプラグ/コネクタを改造または変更しないでください。
- バッテリーパックは常に子供やペットの手の届かない安全な場所に保管してください。お子様がバッテリーを充電したり扱ったりするときは、常に大人の監督が必要です。
- 常に慎重に作業を進め、常に良識を持って作業を行ってください。

工具、消耗品、および必要な機器

モデルには、一連の特殊な測定ツールが付属しています。モデルを操作および保守するには、ホビー デイラーから入手可能な他のアイテムを購入する必要があります。

付属の工具と機器



2.0mm 「L」レンチ



1.5mm 「L」レンチ



4方向レンチ



ショックプリロードスペーサー



拡張トレーラーヒッチ



750mAh 7.4V 2 セル iD® LiPo バッテリー*



iD® LiPo バランス充電器*

必要な機器 (付属しません)



単3形アルカリ電池4本

Traxxas は、より安全な充電、最大限のバッテリー寿命、パフォーマンスを実現するために、純正の Traxxas iD® バッテリーと充電器を推奨します。



電池の詳細については、13 ページの「適切な電池の使用」を参照してください。



推奨装備

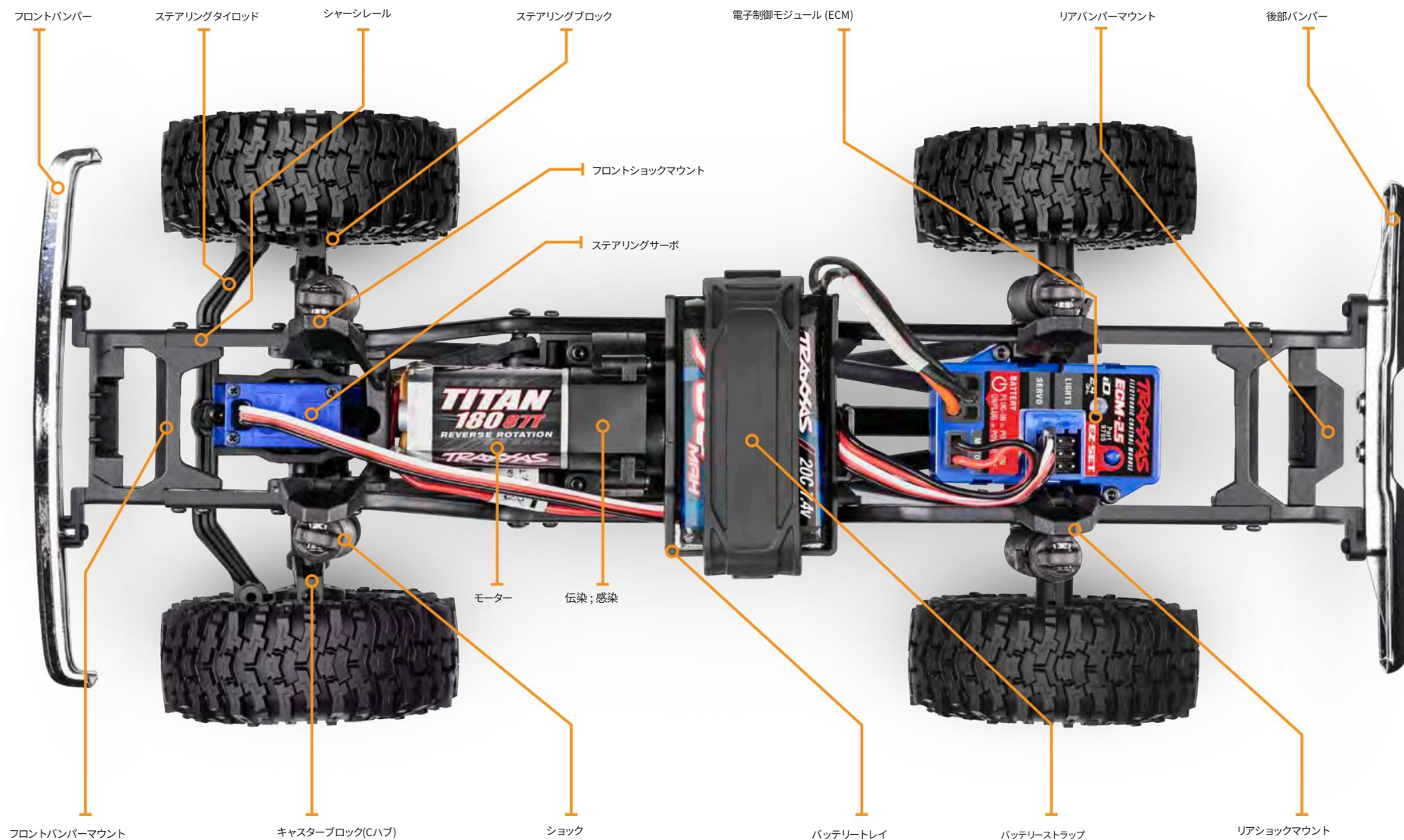
これらの項目はモデルの操作には必要ありませんが、R/C ツールボックスに含めることをお勧めします。

- 安全メガネ
- ホビーナイフ
- サイドカッターおよび/またはニードルラジオペンチ
- スピードビットセット、部品番号8712

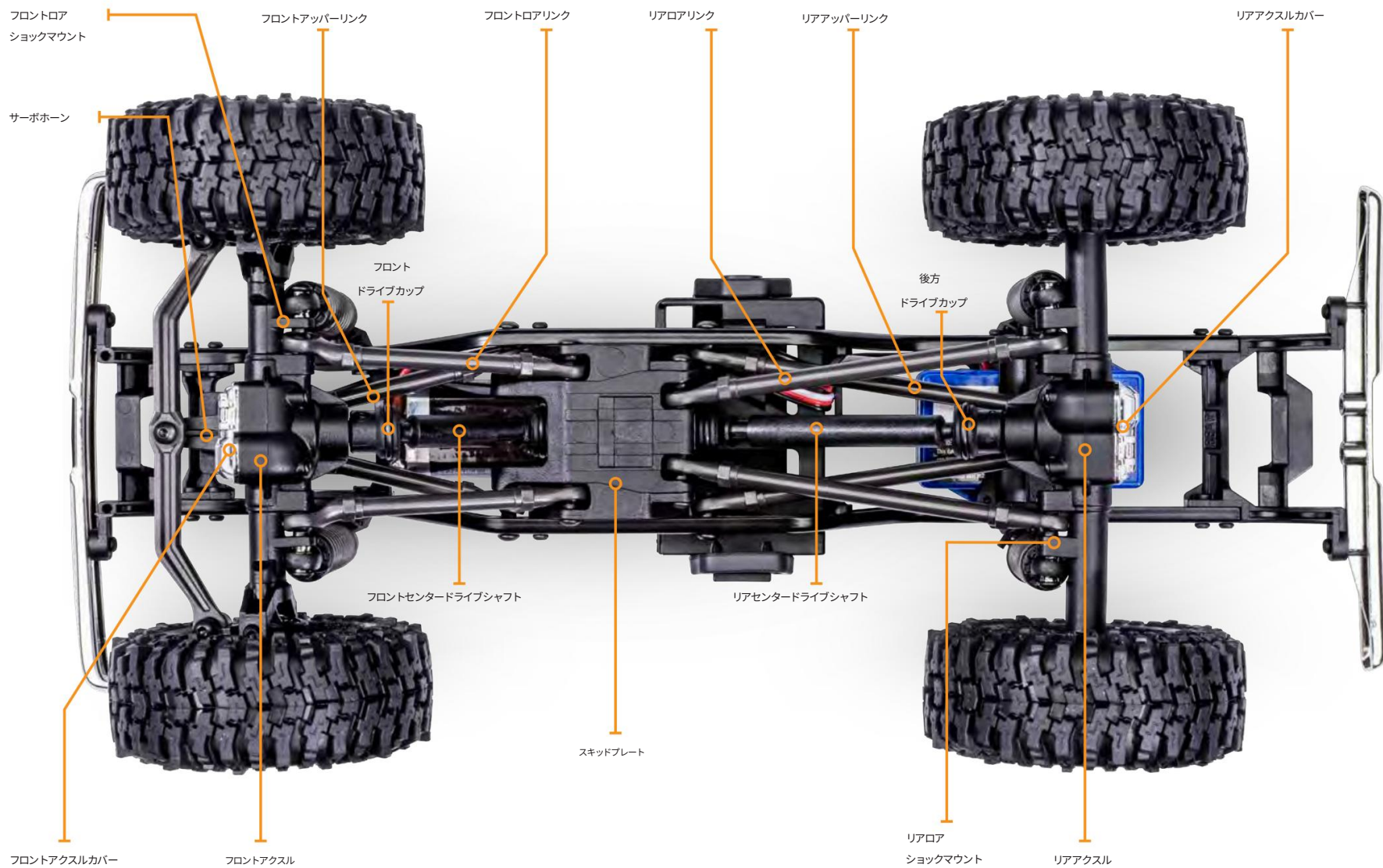
*バッテリーと充電器のスタイルは変更される可能性があり、画像と異なる場合があります。

モデルの概要

シャーシ上面図



シャーシ底面図



クイックスタート: すぐに使えるようにする



クイック スタート ガイドは、このマニュアルに記載されている完全な操作手順に代わるものではありません。

の適切な使用とメンテナンスに関する完全な手順については、このマニュアル全体をお読みください。

あなたのモデル。

クイック スタート ページの下部にあるクイック スタート ログを探してください。



次のガイドは、モデルを実行する手順の概要です。クイック スタート ページの下部にあるクイック スタート ログを探してください。



1. 4 ページの安全上の注意事項をお読みください。

自分自身の安全のために、不注意や誤用が人身傷害につながる可能性があることを理解してください。



5. 無線システムの電源を入れます。• 15 ページを参照してください。

送信機の電源を最初にオンにし、最後にオフにするのを習慣にしてください。



2. バッテリーパックを充電する • 13 ページを参照

モデルに付属のバッテリー パックを完全に充電します。



6. モデルを操作する • 18 ページを参照

モデルに合わせた運転のヒントと調整。



3. 送信機に電池を取り付けます • 13 ページを参照してください。

送信機には単3形アルカリ電池4本（別売り）が必要です。



7. モデルのメンテナンス • 22 ページを参照

モデルのパフォーマンスを維持し、優れた実行状態を維持するには、次の重要な手順に従ってください。



4. バッテリーパックを取り付ける • 14 ページを参照

付属のバッテリーパックをモデルに取り付けます。

トラクサス TQ ラジオ システム

導入

お使いのモデルには TQ 2.4GHz 送信機が含まれています。電源を入れると、TQ 2.4GHz は利用可能な周波数を自動的に見つけてロックするため、周波数が競合することなく複数のモデルと一緒にレースすることができます。スイッチを入れて運転するだけです！付属の TQ 2.4GHz 無線システムは工場出荷時にモデルに合わせてプログラムされており、調整の必要はありませんが、モデルの適切な動作を維持するためにアクセスする必要がある設定があります。このマニュアルに含まれる詳細な手順 (15 ページ) は、新しい TQ 2.4GHz 無線システムの機能を理解し、操作するのに役立ちます。追加情報とハウツービデオについては、Traxxas.com にアクセスしてください。

無線および電力システムの用語

これらの無線および電力システムの用語についてよく理解してください。これらはこのマニュアル全体で使用されます。

2.4GHzスペクトラム拡散- このモデルは最新のR/Cを搭載しています

テクノロジー。周波数クリスタルを必要とし、周波数の競合が発生しやすい AM および FM システムとは異なり、TQ 2.4GHz システムは空いている周波数を自動的に選択してロックするため、干渉や「グリッチ」に対する優れた耐性を備えています。

BEC (バッテリーエリミネーター回路) - BEC は受信機または ESC のいずれかにあります。この回路により、電動モデルのメインバッテリーパックから受信機とサーボに電力を供給することができます。これにより、無線機器に電力を供給するために単三電池 4 本を別途持ち運ぶ必要がなくなります。

電流- 電流は電子機器を流れる電力の尺度です。

通常はアンペアで測定されます。庭のホースのようなワイヤーを見ると、電流はホースを流れる水の量の尺度です。

ESC (電子速度制御) - 電子速度制御は、モデル内の電子モーター制御です。電子速度制御は機械式速度制御よりも効率的に電力を使用するため、バッテリーがより長く動作します。電子速度制御装置には、バッテリーの充電が切れたときにステアリングとスロットル制御が失われるのを防ぐ回路も備わっています。TRX-4M の場合、ESC は ECM-2.5 電子制御モジュールに組み込まれています。

ECM (電子制御モジュール) - 電子速度制御装置と無線受信機の両方を 1 つの電子機器に組み込んだオールインワン モジュール。

周波数帯域- 送信機が送信に使用する無線周波数

モデルに信号を送ります。このモデルは、2.4GHz 直接拡散スペクトラムで動作します。

LiPo - リチウムポリマーの略称。充電式 LiPo バッテリー

パックはその特殊な化学反応で知られており、コンパクトなサイズで非常に高いエネルギー密度と電流処理を可能にします。これらは特別な注意と取り扱いを必要とする高性能バッテリーです。上級ユーザーのみを対象としています。

mAh - ミリアンペアアワーの略語で、バッテリーパックの容量の尺度です。数値が大きいほど、次の充電までのバッテリーの持続時間が長くなります。

ニュートラル位置- 送信機のコントロールがニュートラル設定にあるときにサーボが求める立位位置。

NiCad - ニッケルカドミウムの略語。オリジナルの充電式ホビー パックであるニカド バッテリーは、非常に高い電流処理、大容量を備え、最大 1000 回の充電サイクルに耐えることができます。「メモリー」効果が発生して実行時間が短縮される可能性を減らすには、適切な充電手順が必要です。

NiMH - ニッケル水素の略称。充電式ニッケル水素

バッテリーは大電流を処理でき、「メモリー」効果に対する耐性をはるかに優れています。NiMH バッテリーは一般に、NiCad バッテリーよりも高い容量を実現します。最大 500 回の充電サイクルが持続します。最適なパフォーマンスを得るには、NiMH バッテリー用に設計されたピーク充電器が必要です。

受信機- モデル内の無線ユニットで、からの信号を受信します。

送信機に送信し、サーボに中継します。

抵抗- 電気的な意味で、抵抗は、抵抗がどのように変化するかの尺度です。

物体が電流の流れに抵抗するか、妨げます。流れが狭まると、エネルギーが熱に変換され、失われます。Traxxas パワー システムは、電気抵抗と、その結果生じる電力を奪う熱を低減するように最適化されています。

サーボ- ステアリング機構を操作するモデル内の小型モーター ユニット。

送信機- スロットルとステアリングの指示をモデルに送信する手持ち無線ユニット。

トリム- サーボのニュートラル位置の微調整。

送信機の表面にあるステアリングトリムノブを調整することによって行われます。

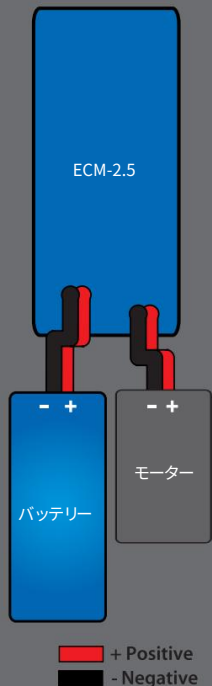
2 チャンネル無線システム- TQ 2.4GHz 無線システム。

受信機、送信機、サーボ。このシステムは、スロットル操作とステアリング操作の 2 つのチャンネルを使用します。

電圧- 電圧は電位の尺度です

バッテリーのプラス端子とアースの間など、2 点間の差。庭のホースに例えると、電流はホース内の水の流れの量ですが、電圧はホース内に水を強制的に流す圧力に対応します。

ECM-2.5 配線図

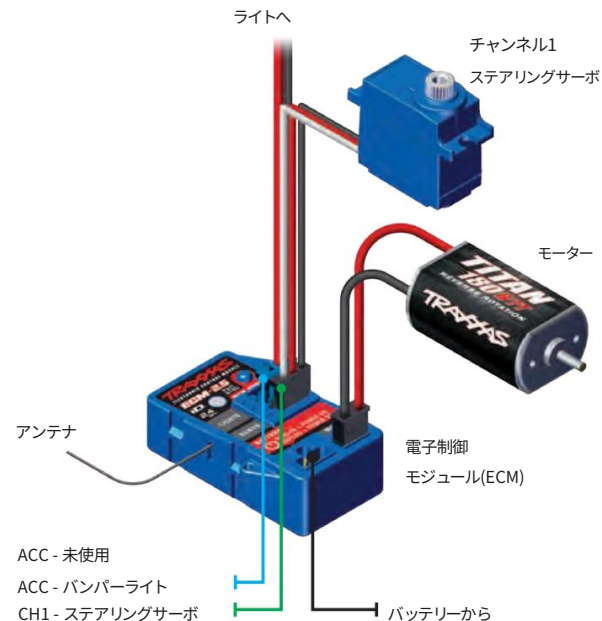


お使いのモデルには Traxxas TQ 2.4GHz 送信機が装備されています。送信機には 2 つのチャンネルがあり、チャンネル 1 はステアリングを操作し、チャンネル 2 はスロットルを操作します。お使いのモデルには、1 つのサーボとオールインワンの電子制御モジュール (速度制御および受信機) が装備されています。

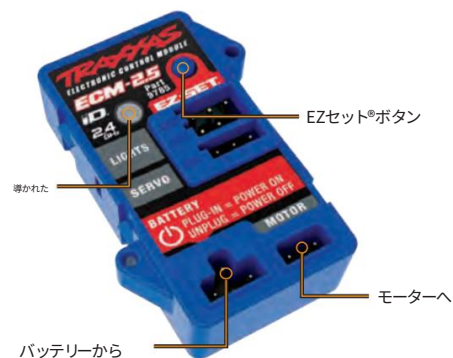
送信機と受信機



モデル配線図



ECM-2.5 電子制御モジュール





警告: 火災の危険があります!

リチウムポリマー (LiPo) バッテリーのユーザーは、4 ページから始まる警告と注意事項をお読みください。付属の Traxxas iD® バッテリーの充電には、付属の Traxxas iD® LiPo バランス充電器のみを使用してください。NiMH 専用充電器で LiPo バッテリーを充電しないでください。NiMH または NiCad 充電器または充電モードを使用すると、LiPo バッテリーが損傷し、火災、人身傷害、および/または物的損害を引き起こす可能性があります。

バッテリーパックの充電

付属の Traxxas iD® 充電器は、フル機能の高出力 LiPo バランス充電器です。Traxxas iD テクノロジーを採用しており、当て推量なしで完璧な充電を実現します。充電器にはユニバーサル USB-A プラグが装備されており、ほぼどこでも充電が可能です。



重要! バッテリーが損傷または欠陥がある場合、充電器の緑色の LED が点灯せず、赤色の LED が点灯または点滅します。バッテリーを外します。バッテリーを充電しないでください。

送信機の電池の取り付け

TQ 2.4GHz 送信機は単三電池 4 本を使用します。バッテリー収納部は送信機のベースにあります。

1. タブを押してドアをスライドさせて、バッテリー収納部のドアを取り外します。
2. 電池収納部に示されている正しい向きで電池を取り付けます。



付属の充電器は、付属の Traxxas 2 セル LiPo iD バッテリーでのみ使用するように設計されています。この充電器で他の LiPo バッテリーや他の種類のバッテリーを充電しないでください。



送信機のステータス LED が緑色に点灯しない場合は、電池の極性を確認してください。

充電式バッテリーが完全に充電されているかどうかを確認します。LED から他の点滅信号が表示された場合は、17 ページの表を参照してコードを特定してください。



適切なバッテリーを使用する送信機は単三電池を使用します。送信機には新しいアルカリ電池、または NiMH (ニッケル水素) 電池などの充電式電池を使用してください。メーカーの指示に従って、充電式バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。

送信機で充電式電池を使用する場合は、充電が失われ始めると、通常のアルカリ電池よりも早く電力が失われることに注意してください。

注意: 制御を失うことを避けるために、バッテリーが弱くなっている最初の兆候 (赤いライトの点滅) が現れたら、モデルの実行を中止してください。



3. バッテリー収納部のドアを再度取り付けて、カチッと閉めます。

4. 送信機の電源を入れ、状態を確認します。

緑色に点灯する LED。

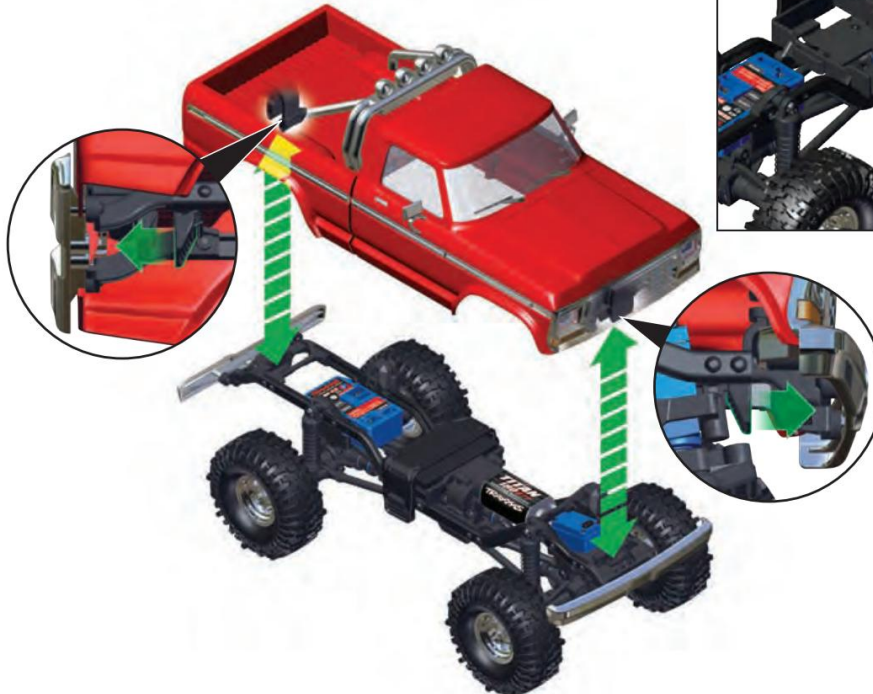


ステータス LED が赤く点滅する場合は、送信機の電池が弱くなっているか、放電しているか、または正しく取り付けられていない可能性があります。新しい電池または新しく充電した電池と交換してください。ステータス LED は、モデルに取り付けられているバッテリーパックの充電レベルを示すものではありません。送信機のステータス LED コードの詳細については、16 ページの「トラブルシューティング」セクションを参照してください。

本体の取り外し

TRX-4M には、ボディをシャーシに固定するための革新的なラッチ システムが含まれています (ボディ クリップは必要ありません)。

1. フロントバンパーとリアバンパーの下に手を入れ、ラッチを外側に引いて外します。
2. ラッチを押し上げて本体を解放します。
3. 本体をシャーシから真っすぐに持ち上げます。



本体を再度取り付けるには:

1. 本体をシャーシ上に配置します。ボディの前後を前後バンパーに合わせます。
2. ラッチがカチッと鳴るまで、ラッチの上の本体を押し下げます。所定の位置に。

バッテリーパックの取り付け


お使いのモデルには、750mAh 7.4V 2 セル iD® LiPo バッテリーが含まれています。バッテリーを取り付けるには、次の手順に従ってください。


1. バッテリーストラップをバッテリートレイのタブから外します。
2. 完全に充電されたバッテリーを、バッテリーワイヤが図のような位置にある状態でバッテリートレイに挿入します。
3. ストラップを引っ張り、端をタブの上に伸ばして、バッテリーをトレイに固定します。



無線システムの制御



 無線範囲を最大にするには、送信機を直立させてモデルの方向に向けてください。

 リバース：模型を停止させた後、送信機のトリガーをニュートラルに戻し、再度押し上げるとリバーススロットルが作動します。



無線システムのルール

- 常に送信機の電源を最初にオンにし、最後にオフにします。この手順は、モデルが別の送信機または他のソースから漂遊信号を受信するのを防ぐのに役立ちます。
- バッテリーを ECM に接続してモデルの電源をオンにする前に、必ず送信機の電源をオンにしてください。モデルの電源をオフにするには、ECM からバッテリーを取り外します。車両を使用しないときは、バッテリーを常に ECM から抜いてください。このため、このモデルには従来のオン/オフスイッチは装備されていません。



- 無線システムには常に新しい電池、または新しく充電した電池を使用してください。バッテリーが弱ると、ECM と送信機間の無線信号が制限されます。

- 送信機と ECM を相互に接続するには、送信機の電源を入れてから 20 秒以内にバッテリーを ECM に接続する必要があります。送信機の LED が赤色で速く点滅し、リンクの失敗を示します。見逃した場合は、送信機をオフにして最初からやり直してください。

無線システムの基本調整

ステアリングトリム調整するには、ステアリング入力がなくなるまで車両が直進するまで、トリムノブで「ステアリング」しながら車両をゆっくりと前進させます。



TQ 2.4GHz バインディング手順

適切に動作するには、送信機と ECM が電子的に「結合」されている必要があります。これは工場で行われています。システムを再バインドする必要がある場合、または別のトランスミッターまたは ECM にバインドする必要がある場合は、次の手順に従ってください。注:送信機と ECM は互いに 5 フィート以内にある必要があります。

1. 送信機のSETボタンを長押しします。
2. 送信機の電源を入れ、SET ボタンを放します。ステータス LED がゆっくりと赤く点滅し、送信機がバインドモードになっていることを示します。
3. ECM の EZ-Set ボタンを押したままにして、プラグを差し込みます。バッテリー;ステータス LED が赤色に点滅したら、EZ-Set ボタンを放します。
4. ステータス LED が赤色でゆっくり点滅し、ECM がバインドされていることを示します。モード。
5. 送信機と ECM の両方の LED が点灯したら
緑色、システムはバインドされており、使用する準備ができています。モデルを運転する前に、ステアリングとスロットルが正しく動作することを確認してください。

送信機の LED コード

LEDの色・パターン	名前	ノート
緑色に点灯	通常運転モード	送信機コントロールの使用方法については、前のページを参照してください。
ゆっくりとした赤色 (0.5秒オン / 0.5秒オフ)	バインディング	バインディングについて詳しくはこちらのページをご覧ください。
中程度の赤で点滅 (0.25秒オン/0.25秒オフ)	バッテリー残量低下警告	新しい電池の中に入れます 送信機の詳細については、13 ページを参照してください。
赤で速く点滅 (0.125秒オン/0.125秒オフ)	リンク障害 / エラー	送信機とECMはありません より長い拘束。システムの電源をオフにするには、バッテリーのプラグを抜きます。通常の動作を再開するには、バッテリーを再度接続します。リンク障害の原因 (つまり、範囲外、バッテリー残量低下など) を見つけます。

ECM LEDコード

LEDの色・パターン	名前	ノート
緑色に点灯	通常運転モード	送信機コントロールの使用方法については、前のページを参照してください。
ゆっくりとした赤色 (0.5秒オン / 0.5秒オフ)	バインディング	バインディングについて詳しくはこちらのページをご覧ください。
赤で速く点滅 (0.125秒オン / 0.125秒オフ)	フェールセーフ / 低電圧検出	送信機がオフになっているか、車両のバッテリーを充電する必要があります。

ECM-2.5 電子制御モジュール

プロフィールの選択

ECM-2.5 電子制御モジュールは工場出荷時にトレイル モード (前進、ブレーキ、後進が100%、スロットル トリガーがニュートラルの場合はブレーキ抵抗が追加) に設定されています。ブレーキ抵抗を追加せずにフルパワーを有効にする (スポーツ モード) か、即時後退を設定する (クロール モード) には、次の手順に従います。プロフィールは、プログラミング モードに入ることで選択されます。

プロフィールの説明

プロフィール #1 (スポーツ モード): 100% 前進、100% ブレーキ、100% 後進
 プロフィール #2 (トレイル モード): 100% 前進、100% ブレーキ、100% 後進、

ニュートラル時のドラッグブレーキ

プロフィール #3 (クロール モード): 100% 前進、ニュートラルでヒル ホールド ブレーキ、即時反転

スポーツモードの選択

(プロフィール #1: 100% 前進、100% ブレーキ、100% 後進)

- 完全に充電されたバッテリーを ECM-2.5 を選択し、送信機の電源を入れます。LED が緑色に点灯します。
- EZ-Set® ボタンを長押しします。
LED が赤く点滅し始めます (プロフィール番号を示します)。
- LED が赤色に 1 回点滅したら、EZ-Set ボタンを放します。
- LED が緑色に点灯します。モデルはすぐに運転できる状態になっています。



トレイルモードの選択

(プロフィール #2: 100% 前進、100% ブレーキ、100% 後進、ニュートラル時のドラッグ ブレーキ)

- 完全に充電されたバッテリーを ECM-2.5 を選択し、送信機の電源を入れます。LED が緑色に点灯します。
- LED が赤く点滅し始めるまで (プロフィール番号を示す) EZ-Set® ボタンを押し続けます。
- LED が赤色に 2 回点滅したら、EZ-Set ボタンを放します。
- LED が緑色に点灯します。モデルはすぐに運転できる状態になっています。



クロールモードの選択

(プロフィール #3: 100% 前進、ニュートラルでヒルホールド ブレーキ、即時後進)

- 完全に充電されたバッテリーを ECM-2.5 を選択し、送信機の電源を入れます。LED が緑色に点灯します。
- LED が赤く点滅し始めるまで (プロフィール番号を示す) EZ-Set® ボタンを押し続けます。
- LED が赤で 3 回点滅したら、EZ-Set ボタンを放します。
- LED が緑色に点灯します。モデルはすぐに運転できる状態になっています。



注: 必要なモードを見逃した場合は、EZ-Set ボタンを押したままにすると、ボタンが放された時点でモードが選択されるまで点滅サイクルが繰り返されます。

低電圧検出

ECM には、LiPo バッテリーが最小電圧 (放電) しい値に達したときにドライバーに警告する 3 段階の低電圧検出 (LVD) が装備されています。バッテリーパックが安全な最小しい値を下回って放電しないように、ただちに停止してください。バッテリーのプラグを外して再充電してください。バッテリーを使用しないときに車両に接続したままにすると、バッテリーに永久的な損傷が生じる可能性があります。使用後は必ずバッテリーのプラグを抜きます。

低電圧検出

ステージ	ECM LED	ECM ライト	説明	アクション	
1	赤でゆっくり点滅	の上	の上	車両速度が 25% に低下	バッテリーのプラグを抜きます そして充電してください
2	赤で速く点滅	の上	の上	車両が走行できなくなります	バッテリーのプラグを抜きます そして充電してください
3	オフ	オフ	オフ	ステージ 3 のシャットダウン	バッテリーのプラグを抜きます そして充電してください

プロスケール®ライティング

新しい Traxxas モデルは、ヘッドライト、リバース ライト、ブレーキ ライトなどの Pro Scale® 照明機能を使用できます。これらの機能と利用可能な Traxxas Pro Scale Lighting Kit、パーツ、アクセサリの詳細については、Traxxas.com にアクセスしてください。

ECM-2.5仕様

入力電圧
2秒リボ

ケースサイズ
幅1.26インチ x 長さ1.79インチ x 高さ0.60インチ。

重さ
0.92オンス/26グラム

BEC電圧
DC6.0V

BEC電流
1A

低電圧検出
あり/3段

トランジスタの種類
MOSFET

モーター過負荷保護
2段式

モデルを操作する

さあ、楽しい時間を過ごしましょう！このセクションには、モデルを運転して最大限に楽しむための手順が含まれています。先に進む前に、留意すべき重要な注意事項がいくつかあります。

- モデルは、さまざまな種類の路面で長時間混合走行できるように設計されています。背の高い草、深い砂、厚いカーペット、またはその他の高負荷条件で頻繁に走行すると、モーターが過熱する可能性があります。モーターの温度を監視し、モーターに触れると熱くなっている場合はモデルを冷めます。• ECM-2.5 には、電圧低下を防止するための低電圧検出機能が装備されています。

LiPo バッテリーが安全な最小しきい値を下回って放電しないようにします (詳細については 16 ページを参照)。このような場合は、ただちに走行を中止し、バッテリーのプラグを抜き、充電してください。

- 送信機の電池が消耗すると、送信機の電源ランプが赤く点滅し始めます。直ちに停止し、新しい電池を取り付けてください。
- 公道や大勢の人が集まる場所でモデルを運転しないでください。お使いのモデルにはつまずきの危険があり、怪我をする可能性があります。• 夜間、またはモデルへの視線が何らかの形で妨げられたり損なわれたりする可能性があるときは、モデルを操作しないでください。
- モデルが物体に突き当たった場合は、モーターを継続して回転させないでください。続行する前に障害物を取り除いてください。モデルで物を押したり引いたりしないでください。
- TRX-4M は障害物を這うための洗練された 4 リンク サスペンションを採用しています。障害物が大きすぎてモデルが最初の試行で乗り越えられない場合は、後退して別の角度やアプローチを検討してください。ステアリング角度をわずかに変えるだけでも、TRX-4M は引っ掛かりやハイセンタリングを回避できます。
- 可能性は低いですが、無線干渉がモデルのパフォーマンスに一時的に影響を与える可能性があります。ステアリングやスロットルの異常な動作に気付いた場合は、続行する前に発生源から離れることを検討してください。
- モデルを運転するときは常に良識ある常識に従ってください。意図的に乱暴で乱暴な運転をすると、性能が低下したり部品が破損したりするだけです。モデルを大切に扱い、未永くご愛用ください。
- 時間の経過とともに、車両のネジやその他の金具が緩む可能性があります。ホイールナットやその他のネジを頻繁にチェックして、すべてのハードウェアが適切に締められていることを確認してください。

実行時間について

TRX-4M は小型で効率的なドライブトレインを備えているため、1 回のバッテリー充電で長時間の稼働が可能です。モデルに付属の LiPo バッテリーは、750mAh の大容量を備えており、稼働時間を延長します。走行時間は路面状況や運転スタイルによって異なる場合があります。厚いカーペットや背の高い草の中などの抵抗の高い表面で車両を運転すると、走行時間が短縮されます。あらゆる操作でフルスロットルとブレーキをかけると、走行時間も短縮されます。バッテリー寿命を延ばすために、よりスムーズで段階的なスロットルの適用を検討してください。

実行時間を増やすためのヒント

- 付属の Traxxas iD® LiPo バランス充電器は、付属の Traxxas iD® バッテリーの充電にのみ使用してください。
- メンテナンスおよびお手入れに関するすべての指示を読み、それに従ってください。
- ECM-2.5 電子制御モジュールを清潔に保ち、汚れが付着しないようにしてください。デブリ。
- モデルを保守します。汚れ、破片、または損傷した部品がドライブトレイン内で固着を引き起こさないようにしてください。

濡れた状態での走行

TRX-4M は、モデル内の電子機器 (ECM-2.5 電子制御モジュール、ステアリング サーボ) を保護する防水機能を備えて設計されています。これにより、水たまり、濡れた草、雪、その他の濡れた状況でもモデルを自由に運転して楽しむことができます。

耐水性は非常に優れていますが、モデルを水没可能または完全に 100% 防水であるかのように扱うべきではありません。防水性は、取り付けられた電子部品にのみ適用されます。湿った状態での運転では、金属部品の腐食を防ぎ、適切な機能を維持するために、機械部品と電気部品に追加の注意とメンテナンスが必要です。

予防

- 適切なケアを行わないと、モデルの一部の部分が水との接触により重大な損傷を受ける可能性があります。モデルのパフォーマンスを維持するには、濡れた状態で走行した後は追加のメンテナンス手順が必要になることに注意してください。追加のケアやメンテナンスの責任を引き受けたくない場合は、濡れた状態でモデルを実行しないでください。



- 送信機は防水仕様ではありません。雨などの濡れた状態にさらさないでください。
- 暴風雨や雷が発生する可能性のある悪天候時には、モデルを操作しないでください。
- モデルを塩水（海水）、汽水（淡水と海水の間）、またはその他の汚染された水と接触させないでください。塩水は導電性が高く、腐食性が高くなります。ビーチ上またはその近くでモデルを実行する予定がある場合は注意してください。
- 偶然の水との接触でも、モーターの寿命が短くなる可能性があります。モーターの寿命を延ばすために、濡れた状況での運転スタイルを変更するには特別な注意を払う必要があります（詳細は下記を参照）。

濡れた状態で車両を走行させる前に

続行する前に、「濡れた状態で車両を走行させた後」のセクションを参照してください。ウェットランニングでは追加のメンテナンスが必要であることを必ず理解してください。

モーターに関する注意事項

Titan® 180 87T モーターが水没するほどの深さの水中で車両を走行させないでください。モーターの寿命が短くなる可能性があります。モーターが過度に濡れたり水没した場合は、余分な水がなくなるまでスロトルを非常に軽くして（モーターをゆっくりと回転させて）ください。水で満たされたモーターにフィルスロトルを適用すると、モーターが早期に故障する可能性があります。湿式モーターでのモーター寿命は、運転習慣によって決まります。

濡れた状態で車両を走行させた後

1. バッテリーを取り外します。
2. トラックから余分な汚れや泥を低圧水で洗い流します。
庭のホースなどから。高圧洗浄機などの高圧水を使用しないでください。ブッシュ、ベアリング、トランスミッションなどに水がかからないようにしてください。

3. 圧縮空気ですトラックを吹き飛ばします（オプションですが、推奨）。圧縮空気を使用する場合は安全メガネを着用してください。
4. ホイール/タイヤをトラックから取り外します。
5. 車両にはメンテナンスの手間がかからない自己潤滑ブッシュが装備されていますが、すべてのブッシュ、ベアリング、その他の金属部品に WD-40® または類似の水置換軽油をスプレーすることをお勧めします。
6. トラックを立てておくか、圧縮空気ですトラックを吹き飛ばしてください。トラックを暖かく日当たりの良い場所に置くと、乾燥が促進されます。閉じ込められた水と油は数時間トラックから垂れ続けます。下の表面を保護するために、タオルまたはボール紙の上に置きます。
7. 追加のメンテナンス:以下の項目の分解、点検、注油の頻度を増やしてください。これは、長時間湿った状態で使用した後、または車両を長期間（1週間以上など）使用しない場合に必要です。この追加のメンテナンスは、閉じ込められた湿気による内部のステールコンポーネントの腐食を防ぐために必要です。

•フロントアクスルアセンブリとリアアクスルアセンブリ:フロントアクスルアセンブリとリアアクスルアセンブリを取り外して清掃します。

必要に応じてリアアクスル。分解および再組み立てについては、分解図を参照してください。

•トランスミッション:トランスミッションコンポーネントを取り外し、分解し、清掃します。分解および再組み立てについては、分解図を参照してください。

チューニングの調整

サスペンションチューニング

スプリングス

TRX-4M のフロントおよびリア スプリング (レート 0.155) は、完全なサスペンションアーテイクレーションと車体重量のサポートを提供するために慎重に選択されています。軽量のさまざまなボディを使用すると、より低いレートのスプリングを使用して、困難な地形を移動するときにサスペンションの明瞭度を高めることができます。

ショックチューニング

ショックオイル

4つのオイル封入ショック(ダンパー)は、バンプからの反発後にホイールとタイヤが「跳ね続ける」のを防ぎ、サスペンションの動きを効果的に制御します。ショック内のオイルを交換すると、サスペンションの減衰効果に変化する可能性があります。オイルを高粘度オイルに交換すると減衰力が上がります。オイルの粘度を下げるとサスペンションの減衰力が低下します。

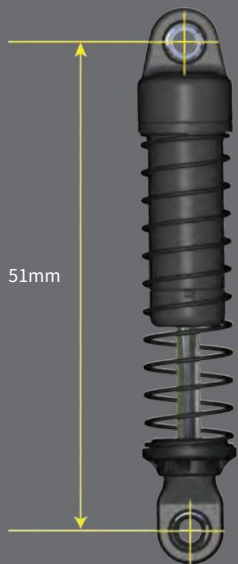
より硬いスプリングを取り付ける場合は、(粘度の高いオイルを使用して)減衰を大きくする必要があります。柔らかいスプリングを取り付ける場合は、(粘度の薄いオイルを使用して)減衰を下げる必要があります。ショックオイルの粘度は、極端な動作温度の影響を受けます。特定の粘度のオイルは、温度が高くなると粘度が低くなり、温度が低くなると粘度が高くなります。気温が低い地域での作業には、より低粘度のオイルが必要になる場合があります。

ショックには工場出荷時にSAE-20Wシリコンオイルが充填されています。

ショックには100%シリコンオイルのみを使用してください。



重要: ショックは工場で中心間距離(ロッドエンドボール間)が51mmで組み立てられています。サスペンションが適切に動作することを確認するために、ショックを取り外したり分解したりするときは常に、この距離をチェックする必要があります。



ショックオイルの交換

ショックは本体から取り外す必要があります

車両を分解してオイル交換をします。

1. ショックキャップ、ブラダー、下部スプリングリテーナーを取り外します。
2. ショックに新しいシリコンショックを充填します。
オイルをショック本体の 3/4 程度まで注入します。
3. ロッドエンドがショック本体の底部に当たるまでショックを完全に圧縮して、ショックのオイルレベルを確認します (A)。適切なオイルレベルは、シャフトの上部 (B) から 2 ~ 3 滴上にあります。

注: Traxxas は、SAE-20W シリコン ショック オイルを部品

#5031 として、またはフル シリコン ショック オイル セットを部品 #5038X として提供しています。

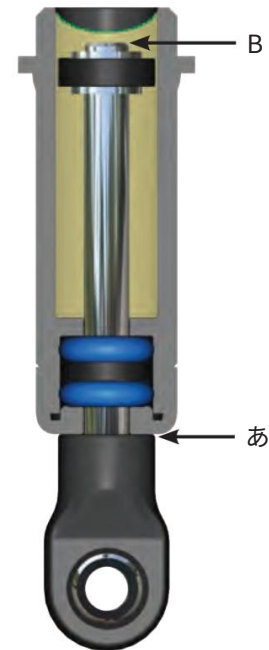
4. ピストンをゆっくり上下させて余分な空気を抜きます。必要に応じてオイルを追加します
適切なレベルを維持します。
5. シャフトを完全に伸ばし、ブラダー、ショックキャップ、下部スプリングリテーナーを再度取り付けます。
6. ショックキャップをぴったりと締まるまで締めます。

ショックの分解

分解する前にショックを車両から取り外す必要があります。

モデルに含まれる衝撃分解図を使用して、組み立てプロセスを支援します。

1. ショックからロアスプリングリテーナーとスプリングを取り外します。
2. ショックキャップを取り外し、ショック本体からショックオイルを抜きます。
3. サイドカッターを使用して、ロッドエンドのすぐ上のショックシャフトを掴みます。
ロッドエンドをショックシャフトから外します。
4. ショック本体からロアキャップを小さな平らな面を取り外します。
ブレードドライバー。ショックシャフトをピストンとともにスライドさせてショック本体から取り外します。
5. ショックの底部から O リングとスペーサーを取り外します。
体。



ショックアセンブリ

1. ショックシャフトを挿入します。

ピストンが底に突き当たるまでショック本体を通して組み立てます。

2. シャフトと O リングにシリコン オイルを塗布します。

3. 1 つの O リングをシャフトの上に取り付け、シャフトの穴に取り付けます。

ショック本体、次に小さな黒いスペーサー、そしてもう 1 つの O リングが続きます。

4. 下キャップを次のように取り付けます。

カチッと音がするまでショック本体に押し込みます。

5. ラジペンチまたはサイドカッターでネジ山付近のシャフトを掘り、ロッドエンドをショックシャフトにロッドエンドまでねじ込みます。

底をつきます。

6. ショックに新しいシリコンを充填します。

ショックオイルを交換します（前ページの「ショックオイルの交換」セクションを参照）。

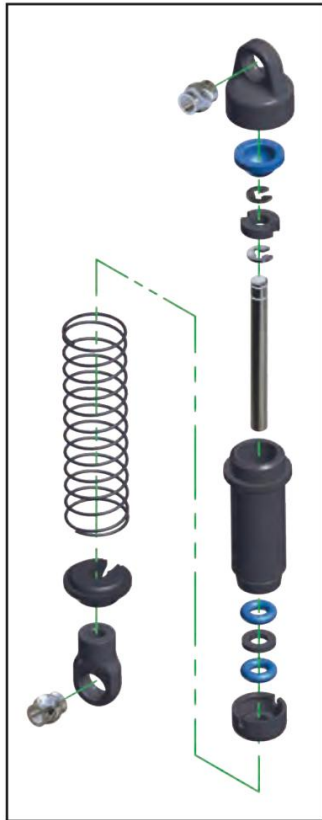
7. 上糸をゆっくと通します。

ショックブラダーを取り付けたキャップをショック本体に取り付けます。

余分なオイルはショックキャップの小さな穴からにじみ出ます。

ショックキャップをしっかりと締まるまで締めます。

8. スプリングと下部リテーナを再度取り付けます。



モデルのメンテナンス



圧縮空気やブレークリーナーや潤滑剤を使用するときは、必ず保護眼鏡を着用してください。

モデルを最高の稼働状態に保つには、タイムリーなメンテナンスが必要です。以下の手順は非常に真剣に受け止める必要があります。

車両に明らかな損傷や磨耗がないか点検します。探す：

1. 部品の亀裂、曲がり、損傷
2. ホイールとステアリングに固着がないか確認します。
3. ショックの動作を確認します。
4. 配線にほつれや接続の緩みがないか確認します。
5. 電子制御モジュール (ECM) の取り付けを確認します。そしてサーボ。
6. レンチを使用してホイールナットの締め具合を確認します。
7. 無線システムの動作、特にバッテリーの状態を確認します。
8. シャーシ構造またはサスペンションのネジに緩みがないか確認します。

その他定期メンテナンス：

- シャーシ: シャーシに蓄積した汚れや汚れをきれいに保ちます。シャーシに損傷がないか定期的に検査してください。
- ショック: ショック内のオイルレベルを満タンに保ちます。100%のみを使用するシールの寿命を延ばすための純粋なシリコンショックオイル。ショックの上部付近で漏れが発生している場合は、締めすぎによる損傷や歪みの兆候がないかブラダーを検査してください。ショックの底部から漏れている場合は、再構築の時期です。2つのショック用の Traxxas 再構築キットは、部品番号 9762 および 9762A です。
- サスペンション: モデルに損傷の兆候 (リンケージ ロッドの曲がり、ショック シャフトの曲がり、ネジの緩み、応力や曲がりの兆候など) がないか定期的に検査してください。必要に応じてコンポーネントを交換します。

• センタードライブライン: センタードライブシャフトの磨耗や汚れなどの摩耗の兆候、および異常な異音やバインディングがないかドライブラインを検査します。ドライブカップにゴミや汚れが溜まらないようにしてください。

必要に応じて、コンポーネントを締めたり、掃除したり、交換したりします。

• トランスミッション: 定期的にトランスミッションをシステムから取り外します。モデルを作成し、損傷の兆候がないか検査します。トランスミッションコンポーネントを分解して清掃します。必要に応じてコンポーネントを交換します。完全な Pro-Built® トランスミッション アセンブリは、部品番号 9791、9791R、または 9791X として入手できます。

• フロント アクスルとリア アクスル: フロント アクスルとリア アクスルを取り外して清掃します。必要です。損傷したコンポーネントは交換してください。

ストレージ

その日のモデルの走行が終わったら、圧縮空気や吹き飛ばすか、柔らかい毛のペイント ブラシを使用して車両のほこりを取り除きます。モデルを保管するときは、必ずモデルからバッテリーを取り外してください。モデルを保存する場合

長時間使用した場合は、送信機から電池も取り外してください。

ご質問がある場合、または技術サポートが必要な場合は、Traxxas までお電話ください。

1-888 - トラクサス

(1-888-872-9927) (米国居住者のみ)



TRX4M™

F150 RANGER XLT

取扱説明書

モデル 97044-1

TRAXXAS

6250 Traxxas Way マッキニー、テキサス州 75070

1-888-トラクサス



Ford Motor Company の商標およびトレード
レスは、Traxxas へのライセンスに基づ
いて使用されます。